

マグロール工程検査機

MGR－M400

仕 様 書



株式会社エーデーエス

目 次

1. システム概要	3
2. 機器構成	3
3. 機器の基本仕様	4
4. 測定の基本仕様	5
5. 測定データの解析グラフ表示例	6

1. システム概要

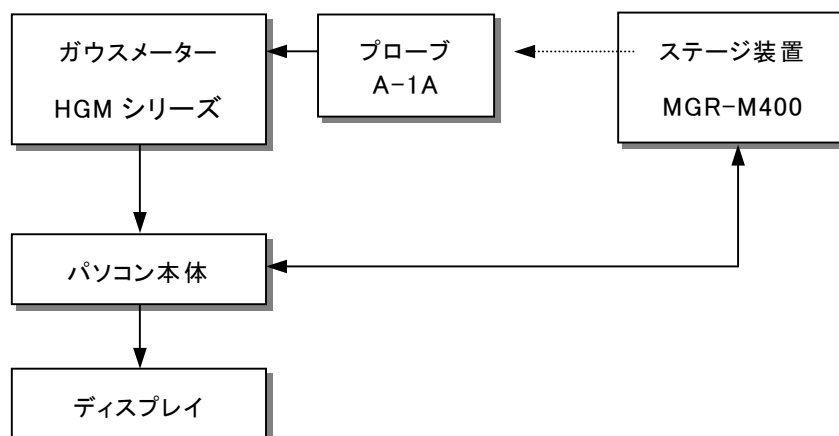
本装置は、マグネットロール（以後マグロール）についての磁気特性工程検査を目的とした専用装置（システム）です。

作業者がマグロールをセットしスタートボタンを押せば、あとは本機が自動で測定を行ない、検査終了後は作業者がマグロールをセットアウトするだけの半自動装置となっており、高い検査作業処理能力を有しています。また、一般的な作業台の上に設置してご使用いただけるように、コンパクトでかつ堅牢な構造となっています。



2. 機器構成

構成をブロックダイアグラムで示すと以下のようになります。



3. 機器の基本仕様

1) ステージ装置

①軸制御機構

ステッピングモーターによる試料の回転と軸移動の2軸制御

②クランプ機構

エアシリンダを使用、4kg/平方cmのドライエアー供給口が必要

③取付け可能サイズ

セット可能なマグロール

全長(シャフト含む)	200～400mm
シャフト軸径	φ4～φ8 Dカット側に専用アタッチメントを使用

(専用アタッチメントは、標準パーツとして指定サイズのを1種類付属、オプションにて指定サイズのをご用意)

④使用電源

AC単相100V±10% 70W以下

⑤装置重量

約160Kg(電源部:本体に内蔵)

2) パソコン

①OS

Windows 7

②拡張スロット

制御ボード格納で3ポートを占有

③ディスプレイ

液晶モニター(解像度:1280 x 1024ドット)

3) ガウスメーター

①型式

HGMシリーズ(弊社製)

②使用プローブ

A-1A(弊社製のアキシャルタイプ)

③データ出力

アナログ DC ±5V/フルスケール

④測定精度

±0.5%以内(フルスケール)

⑤使用電源

AC単相100V±10% 40W以下

4. 測定の基本仕様

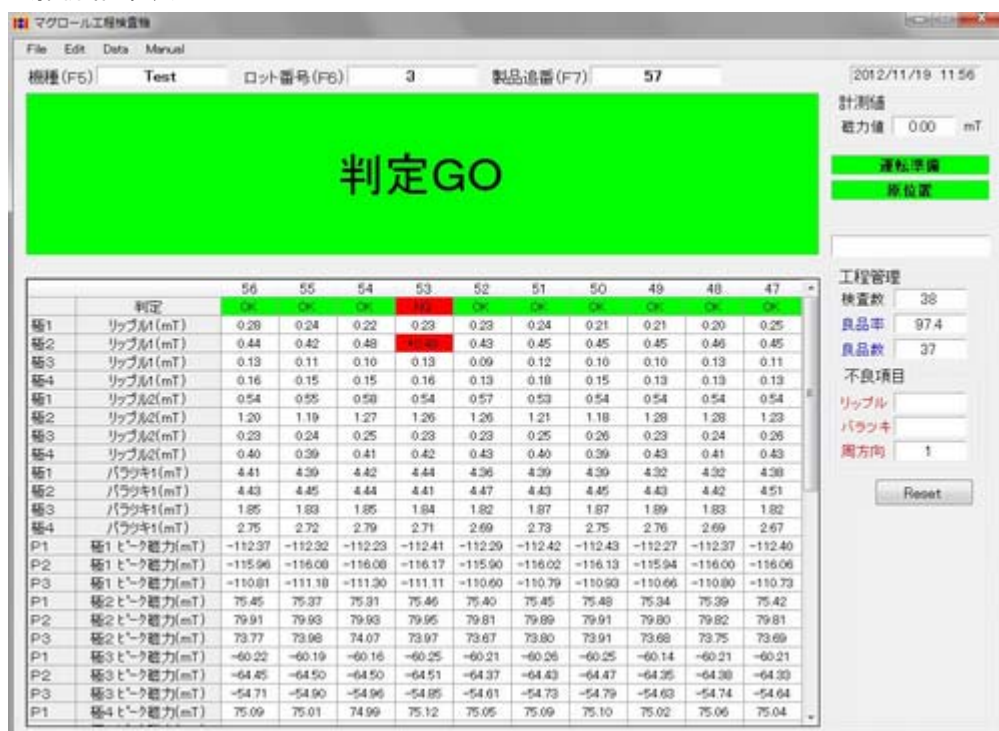
- | | |
|---------------|--|
| 1) 軸測定可能サイズ | 最大360mm(A4・A3対応) |
| 2) 解析極数 | 非対称10極MAX |
| 3) 最大測定分解能 | 周(回転)方向:標準0.1度/ステップ
軸方向:標準0.02mm/ステップ |
| 4) 測定のポイント数 | 周方向:任意の位置で5ポイントMAX
軸方向:任意の角度で10ポイントMAX |
| 5) 測定ピッチ | 測定分解能の整数倍で任意に設定可能 |
| 6) 測定時間 | 回転1周:2秒(1軸測定)
軸1ライン300mm:約1秒 |
| 7) ADコンバータ | 分解能:16ビット
データの極性表現:N極は+値、S極は-値 |
| 8) 測定時の推奨温度範囲 | 20℃～28℃(結露しないこと) |
| 9) 主な測定解析内容 | |
| ①グラフ表示 | 周方向:レーダーチャートとラインチャートを選択表示
軸方向:ラインチャート表示 |
| ②グラフ分析 | カーソルリードアウト、グラフの拡大、指定角度での重ね合わせ表示など |
| ③データ解析 | 全極の解析結果を一覧表示、極毎の合否判定と総合判定を表示、工程管理データ(検査数、良品率など)も表示 |

解析一覧

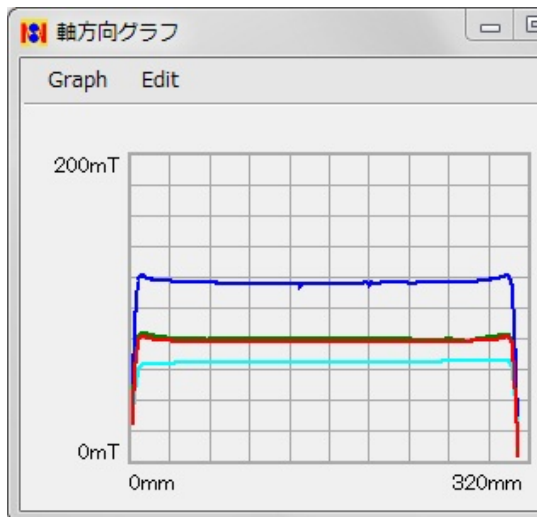
標準解析項目	内容
極性	各極のNS極性
極磁力	各極のピーク磁束密度
極角度	測定条件(0～100%)で入力されたスレッシュホールドでの極角度
極幅	測定条件(0～100%)で入力されたスレッシュホールドでの角度幅
リップル	解析区間でのリップルの最大値と位置 Bリップル、Vリップルの指定も可
バラツキ	解析区間での磁束密度MAX値－MIN値

5. 測定データの解析グラフ表示例

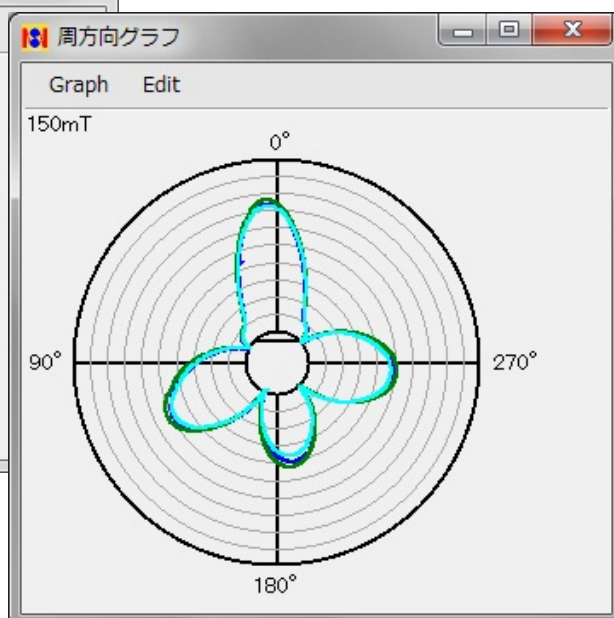
解析結果表示画面



軸方向 (ラインチャート表示)



周方向 (レーダーチャート表示)



マグロール工程検査機(マグロール磁気計測システム)仕様書

2015年11月 改版

製造・販売元 株式会社エーデーエス

〒158-0082 世田谷区等々力6-13-10-602

TEL : (03)3705-7261 FAX : (03)3705-7263

URL : <http://www.ad-s.co.jp/>

※本仕様書記載の内容につきましては、改良その他の理由によりお断りなく変更する場合があります。

無断転載を禁じます。